

BUNBUN Funabashi.

ぶ ん ぶ ん

ふ な ば し

第 29 号

年 6 回 発行

無料

2023 年 11 月 30 日 発行
発行 船橋市文化振興推進協議会
TEL 047-436-2894

2023
12 月 ~
2024
1 月

市民文化ホールに

歓喜の歌が高らかに響く！

市教育委員会と文化施設のイベント情報を
ひとつにまとめた WEB 版フリーペーパー！



市民文化ホール/きららホール/郷土資料館/飛ノ台史跡公園博物館
市民ギャラリー・茶華道センター/アンデルセン公園子ども美術館 ほか

WEB 版



R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

6つの施設が毎号交替でイチオン情報をお届けします。第29号（12,1月号）の担当は市民文化ホールです。詳しくは4ページへ！GO！

各施設からのお知らせ

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が第5類感染症へ移行しました。
各施設・イベントの方針に従い、引き続き感染対策にご協力ください。



市民文化ホール

TEL 047-434-5555

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0001/p011077.html>

29th BAND STAND FUNABASHI 社会人ビッグバンドジャズの祭典!

- 【日時】令和6年1月14日(日)15:00開演(14:15開場)
【出演】ビッグバンド・バグズ feat. 中溝 ひろみ、ザ・サードコースト・ジャズ・オーケストラ、日本大学 Blue Swing Jazz Orchestra
〈スペシャルゲスト〉米澤 美玖 Special Band!! feat. WaKaNa
【料金】一般 2,000 円、高校生以下 1,000 円(3歳以上有料) ※全席指定

<休館日>

祝日を除く毎週月曜日、
12月29日(金)~1月3日(水)



令和5年度県民芸術劇場公演

船橋市民文化ホール開館45周年記念 船橋第九演奏会

- 【日時】令和6年1月28日(日)14:00開演(13:30開場)
【出演】武藤 英明(指揮)、松本 直子(ソプラノ)、小倉 牧子(メゾソプラノ)、西村 悟(テノール)、原田 圭(バリトン)、千葉交響楽団(管弦楽)、船橋第九演奏会 特別合唱団(合唱)/練習: 櫻井 淳(まこと)(合唱指導)、石野 真穂(ピアニスト)
【料金】一般 3,500 円、友の会会員 3,100 円、ペアチケット 6,400 円、高校生以下 1,000 円(未就学児入場不可) ※全席指定

文化課

TEL 047-436-2894

Information

令和5年度船橋市所蔵作品展「フナバシストーリー 北井一夫」

- 【日時】12月6日(水)~24日(日)10:00-17:00(金曜日は19:00まで)
【料金】無料
【関連イベント】

- アーティストトーク 北井一夫 × 石井仁志(20世紀メディア評論家)
日時: 12月9日(土) 14:00-16:00
会場: 船橋市民ギャラリー 第2ホール
- 学芸員によるギャラリートーク
日時: 12月15日(金)/22日(金) 14:00-15:00
会場: 船橋市民ギャラリー 展示室



【同時開催】市内小中学生による「私の船橋ストーリー」展
会場: 船橋市民ギャラリー 第1展示室

※関連イベントは参加費無料、事前申し込み(定員30名、先着順)11月15日(水)から船橋市民ギャラリー窓口もしくはお電話でお申込みください。

ロビーコンサート

文化課では、市内及び近郊の音楽家に演奏の機会を提供するとともに、昼のひととき、皆様が生音楽に触れることで、心豊かな時間を過ごしてもらうことを目的に8月を除く毎月第3水曜日(祝日の場合はその前後の週)に「ロビーコンサート」を開催しています。

- 【日時】12月20日(水)、令和6年1月17日(水) 12:20~12:50
【料金】無料【会場】市役所1階・市民ロビー
【出演】12月: 鶴田 恵利花(ピアノ)
1月: 藤井 真由香(ピアノ)・長谷川 百合(フルート)・片岡 香織(チェロ)



きららホール

TEL 047-423-7261

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0002/0001/p011078.html>

モーニングコンサート ~プラウディア グランド オーケストラと朝のひとときを~

- 【日時】12月16日(土)10:30開演(10:10開場)
【出演】プラウディア グランド オーケストラ: 佐伯 かおる(ピアノ)・安藤 真理子(フルート)・ルイル イハルディ パンダナ(キーボード)
【料金】一般 2,000 円、友の会会員 1,800 円、高校生以下 1,000 円(未就学児入場不可) ※全席自由

アフタヌーンコンサート Tres Patatas ~バンドネオンの響きとともに~

- 【日時】令和6年1月20日(土)14:00開演(13:15開場)
【出演】Tres Patatas(トレス パタータス): 生水 敬一郎(バンドネオン)・中田 真砂美(サクソフォン)・北林 多香子(ピアノ)
【料金】一般 1,000 円、高校生以下 500 円(未就学児入場不可) ※全席指定

<無料公演>

ちよっとよりみちライブ vol.222

ハワイアン クリスマス ライブ~南国ハワイのクリスマスに『よりみち』しませんか?~

- 【日時】12月21日(木) 18:30開演(18:00開場)
【出演】岡田 央(ひろし)(ウクレレ)、岡田 雅子(ダンサー)、工藤 サエ(ダンサー)、鳥居 ひとみ(ピアノ)
【料金】無料【定員】当日先着 250 名(申込不要)

ちよっとよりみちライブ vol.223

シンガーソングライター鈴木友里絵のポップスコンサート
~歌とギターとピアノで奏でる笑顔の時間~

- 【日時】令和6年1月18日(木)18:30開演(18:00開場)
【出演】鈴木 友里絵(ヴォーカル・ギター)、山本 佳祐(ピアノ)
【料金】無料【定員】当日先着 250 名(申込不要)



郷土資料館

<休館日>

1/8を除く月曜日、1/9(火)、年末年始
12/29(金)~1/3(水)

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0005/0001/p011081.html> TEL 047-465-9680

令和5年度船橋市郷土資料館企画展「くらしの道具展—寒さをしのぐ温故知新—」

- 【会期】令和6年1月20日(土)~3月31日(日)
【会場】郷土資料館3階第2展示室
【内容】調理や洗濯、農具、学校関連の資料や玩具など、様々な昔の生活道具を展示します。今回は「温・暖」をテーマに、冬の寒さをしのぎ、体をあたためる道具を特に取り上げます。



西図書館

TEL 047-431-4385

<https://www.lib.city.funabashi.lg.jp/>

<休館日>12月14日(木)、12月25日(月)、12月29日(金)～1月3日(水)、1月11日(木)、1月29日(月)

西図書館ギャラリー展示「千葉県誕生 150 年 所蔵資料で振り返る千葉県の誕生」

【会期】12月15日(金)～2月4日(日)【会場】船橋市西図書館 2階ギャラリー
【料金】無料
【内容】令和5年は千葉県誕生150年です。西図書館の所蔵資料をもとに幕末から千葉県誕生の変遷をたどります。

西図書館ギャラリー展示関連講座(歴史講座)「房総の明治維新から千葉県誕生」

【日時】12月20日(水)13:30～15:00【会場】西図書館3階多目的室
【料金】無料【定員】先着30名(事前申込)【講師】綿貫啓一(郷土史家)
【内容】千葉県誕生150周年を記念し、明治維新から千葉県誕生までの流れを資料とともに解説します。



ふなばし三番瀬環境学習館

<https://www.sambanze.jp/> TEL 047-435-7711

<休館日>
12月4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、29日(金)～1月3日(水)、9日(火)、10日(水)、15日(月)、16日(火)、22日(月)、23日(火)、29日(月)、30日(火)

企画展「知っておけばこわくない このへんの毒展」

【会期】開催中～令和6年2月18日(日)
【料金】利用料(※)のみ【会場】学習館2階
【内容】公園、道ばた、海辺や田畑……くらしのなかで出会う、毒をもつ身近な生きものを展示します。標本や生きものを観察して毒について正しく知れば、その怖さも面白さも見えてくるかも？
期間中は関連ワークショップも多数開催します。



天体観望会「星と潮騒の夕べ」

【日時】12月9日(土)、12月16日(土)18:30～19:40
※雨天・曇天の場合翌日に順延
【料金】100円/人【対象】どなたでも(中学生以下保護者同伴)
【定員】各日10組【会場】展望デッキ【申込】抽選。同館HPにて受付。開催1週間前17:00締切
【内容】三番瀬から見られる星や星座の紹介です。波音に耳を傾けながら、美しい星空をお楽しみください！(12月は土星、木星、秋の四辺形等)

※学習館有料スペース利用料：一般400円/高校生200円/小中学生100円/船橋市内小中学生無料/未就学児無料



ふなばしアンデルセン公園 子ども美術館

TEL 047-457-6661

<https://www.park-funabashi.or.jp/and/kodomo/>

12/25及び祝日を除く毎週月曜日、12月29日(金)～1月3日(水)

大人のアトリエ「冬のゆったり染め」

【日時】令和6年1月11日(木)、18日(木)、25日(木)、2月1日(木)、15日(木)、22日(木)10:00～12:00
【会場】染のアトリエ【定員】各4人
【費用】ハンカチ・てぬぐい/600円、ストール/1,300円、2,000円、3,000円
【申込】12月2日(土)午前9時から電話(047-457-6661)で先着受付
【内容】布製品に絞り模様をつくり、染料を使って2色染めを体験できます。



飛ノ台史跡公園博物館

TEL 047-495-1325

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0006/0001/p036786.html>

<休館日>
12月29日(金)～1月3日(水)

変化する縄文の暮らし—船橋の縄文時代後期—

【会期】開催中～令和6年2月4日(日)
無料観覧日 令和6年1月6日(土)、7日(日)、8日(祝)
展示解説 令和6年1月6日(土)、7日(日)、8日(祝)13:30～14:00 予約不要
企画展クイズラリー 先着で景品
【内容】縄文時代後期は縄文文化が変化する時代です。こうした変化は、気候の影響によるものと考えられ、人々の住む住居の形、貝塚からわかる食べ物、それまではほとんど見られなかった土偶が作られるなど、様々な場面に表れています。縄文時代後期の遺跡には、船橋で最初に把握された古作貝塚があります。企画展では、金堀台貝塚や宮本台貝塚の資料を展示するとともに、船橋の遺跡把握の歴史も振り返ります。

考古学講座

【日時】令和6年1月13日(土)、20日(土)、27日(土)14:00～15:30
【会場】海神公民館【料金】無料【定員】各回150人(受付は12月1日(金)から先着順)
【内容】令和6年1月13日(土)「さらに楽しむ「変化する縄文の暮らし—船橋の縄文時代後期—」展」
講師：狩野美那子 飛ノ台史跡公園博物館
令和6年1月20日(土)「加曾利貝塚の魅力—市民とともに歩んだ半世紀—」
講師：佐藤洋 千葉市教育委員会 生涯学習部文化財課
令和6年1月27日(土)「千葉県の土偶—その変遷と特徴—」
講師：安井健一 千葉県教育振興財団



市民ギャラリー

<https://www.f-bunspo.or.jp/gallery/> TEL047-420-2111

<休館日>
12月29日(金)～1月3日(水)

	Ren 絵画展
11/27(月)～12/3(日)	伊藤洋太のタヨウな世界展 中村哲さんパネル展・ふなばし
11/28(火)～12/3(日)	健伸幼稚園絵画部展示会 星墨会展
12/6(水)～12/24(日)	令和5年度船橋市所蔵作品展 「フナバシストーリー 北井一夫」
1/5(金)～1/7(日)	てのひらからひろがる ～MY マイクロキャンパス～
1/6(土)・1/7(日)	中国黒茶 VS 日本黒茶の世界
1/8(月)～1/11(木)	令和5年度東葛連協作品展 (絵画・書・写真・手工芸)

1/8(月)～1/14(日)	2024第一美術協会千葉県支部新春小品展
1/13(土)・1/14(日)	ジョイフル恵利新作振袖発表会
1/15(月)～1/21(日)	言葉を描くないとうゆきこイラスト展
1/16(火)～1/21(日)	船橋市小・中・特別支援学校 児童生徒書写展覧会 翔展(絵画)
1/17(水)～1/21(日)	第11回みんなの三番瀬写真展
1/22(月)～1/28(日)	第9回新世紀美術協会 千葉支部小品展(絵画)
1/23(火)～1/28(日)	西部写真クラブ第22回写真展 船橋地区高校美術工芸作品展
1/23(火)～1/29(月)	『背表紙』-生涯無名の画家暁山- アクリル画展

Pick up !!



市民文化ホールの開館 45 周年を祝って令和 6 年 1 月 28 日(日)に「船橋第九演奏会」を開催します。
指揮は、世界で活躍する武藤英明先生、演奏は、千葉県唯一のプロオーケストラの千葉交響楽団、
合唱は、公募による 10 代～80 代の総勢 150 名の特別合唱団です。ぜひ、ご鑑賞ください！

令和 5 年度県民芸術劇場公演 船橋市民文化ホール開館 4 5 周年記念

船橋第九演奏会



指揮：武藤英明先生

武藤先生から合唱団へのメッセージより抜粋

18 世紀生まれの天才作曲家・ベートーヴェンがこの世に残した「第九」、今回、この「第九」の世界に初めて取り組まれる方も、既に二桁に達した方も、共に森林限界を抜け、先ずは一合目から二合目へと歩みを進め、更にその先に聳(そび)える頂きを一緒に目指しましょう。

千里の路も一歩から、百回の「第九」も初回から、ご案内は謹んで私が努めさせていただきます。

長崎県生まれ。桐朋学園大学で齋藤秀雄に学ぶ。1976 年、チェコのプラハに渡り、コシユラーに師事。1986 年、プラハ放送響の客演常任指揮者に就任し来日公演。1990 年には同団と「プラハの春」国際音楽祭に出演。2004 年名古屋フィルと欧州公演へ行き「プラハの春」音楽祭に出演。国外ではチェコ・フィルを始め、フランクフルト放送響、ロンドン・フィル、スロヴァキア・フィル、スイス・ルツェルン響、ターリツ室内管、チェコ国立バルドゥビツェ室内管等を指揮。国内では、札幌、日フィル、読響、新日フィル、名フィル、九響など、多くのオーケストラを指揮。また、1995 年、NHK ドラマ『八月の叫び』にチェリスト役で出演、大竹しのぶと共に主演を務める。映画『のためかンタービレ』ではオーケストラ指揮指導を行う。ロンドン・フィルやチェコ・フィルと CD 録音もしている。

令和 5 年度は市民文化ホール開館 4 5 周年と千葉県誕生 150 周年、令和 6 年はウィーンで第九が初めて演奏されてから 200 年という記念の年なんだよ！



合唱指導：櫻井淳先生

合唱団の指導者に決まった時のお気持ちを教えてください。

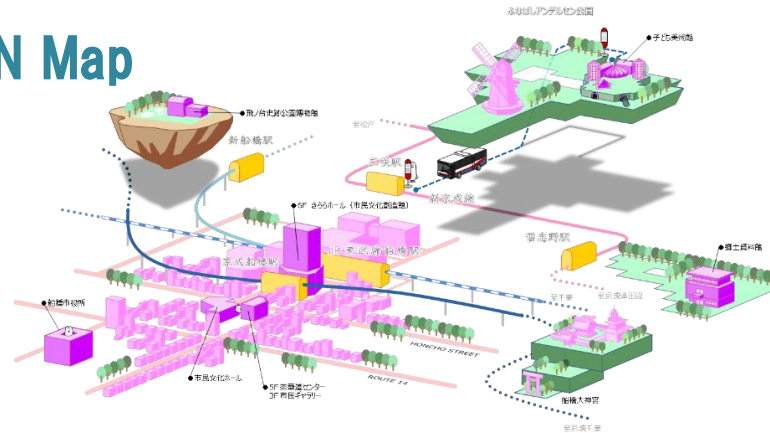
とても大変な役目を仰せつかったと思いましたが、徐々に開催する船橋第九演奏会を盛り上げるためにがんばろうと思いました。

船橋第九演奏会の見どころを教えてください。

なんてたって第 4 楽章！！
150 人の大合唱は圧巻です。

桐朋学園大学演奏学部声楽科卒業。同大学研究科、二期会オペラ研修所マスタークラス修了。2000 年より 3 年間イタリアミラノで研鑽を積む。これまでに多数のオペラ、コンサートに出演。2009 年二期会オペラ『ウリッセの帰還』ピザンドロ役で本格デビュー。近年では千住明『滝の白糸』加賀清孝『ムサの宝』青島広志プロデュースによるモーツァルト『魔笛』タミーノ役を演じる。2022 年 7 月に宮本亞門演出によるワーグナー『パルジファル』に出演。桐朋学園芸術短期大学講師。東京室内歌劇場会員。二期会会員。

BUNBUN Map



市民文化ホールってどんなところ？

市民の文化芸術活動の拠点として、昭和 53 年 7 月に開館して以来、音楽や舞踊、演劇などの発表の場として、また講演会、講習会など、さまざまな形で利用されている、座席数 1,000 席のみんなのステージです。

「BUNBUN」ってどんな意味？

ブンブンと飛び回って蜜を集めるミツバチの様に、船橋の文化施設を巡り「楽しい」を身近に感じてもらうという思いを込めて名付けました。